



柏ビレジ・ニュース



1998年11月10日

夏まつりを終えて

実行委員長 木村 等

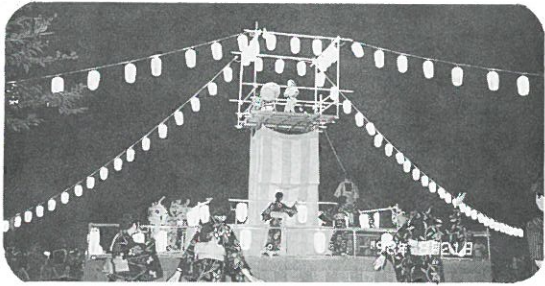
子供会会長 沼本美代子

『平成十年度夏まつり』が八月二十一日・二十二日の二日間開催されました。

自治会の役員の皆様を始めその他多くの方々のご協力により無事終了できましたことを感謝し、また、お礼申し上げます。

多くの皆様同様に地域ボランティア経験のない私には、祭りそのものを企画していく中で、多少のとまどいと抵抗もありました。準備期間も一ヶ月余りで慌ただしい日々でした。

祭りはむし暑さも抜け少し曇り空の中行なわれました。各委員の方や関係した皆様、それぞれの役割を果たされ、すべてが無事に終了することができました。今年、櫓を高く大きく立派にし、提灯も数を増やし、より明るくすることができ、前夜祭、当日共に入出



も例年以上ありました。大変にぎやかな祭りを行なうことができ、関係者の方々のご協力で終了時間も延長される程の盛り上がりとなりました。反面、盛大になる程増え続けていくゴミに限られた人数の役員で仕上げ処理するのが困難な時期にきていることも現状です。少しでも多くの皆様に、各自のゴミを持ち帰っていただけたら幸いと思います。夜空一面に何連発も打ち上がった迫力ある花火と共に『夏まつり』は、今後もビレジの良き行事の一つとして毎年受け継がれていくことでしょう。

地域皆様のご協力で、ますます盛大で楽しく気持ちの良い『おまつり』となることをお祈り致します。

柏ビレジ夏まつりと田中まつり

今年度も、子供会の活動は、田中まつりの準備のため、五月に始まりました。年々、子供の数が減ってきて

であり、その為、当然、役員も減ってきている訳ですが、行事は例年通りです。できるだけ、仕事を分担し、役員のお母さん方の負担が片寄らないよう、かつ、楽しくできるよう、考えました。

である、おみこし作りは、昨年度のお母さん方が、花飾りを、ビニール製のすずらんテープで、きれいに仕上げてくださいましたので、汚れをふき取るだけの作業のみで、大変助かりました。笹のお飾りは、全て手作りで、子供達の願いをこめた百枚以上の短冊も、一枚一枚、ていねいに付けて、当日は、青空に輝き、すばらしい出来上がりとなりました。子供達は、汗をかきながら、田中中に集まった後おみこしをかつぎ、盆踊りを見、半日、お祭り気分になりました。

田中まつりが終わると、すぐ、ビレジ夏まつりの準備です。子供達の花車、おみこし、子供太鼓の募集案内の作成、取りまとめ、連絡、盆踊りの練習など、何かと忙しい日々でした。盆踊りの練習は、踊りの会の小川さんはじめ、会員の皆様、ていねいに教えて下さり、子供会のお母さん方も、その姿に次第に引き込まれ、形になっていきました。本祭りでの花車、おみこしは、今年は、バス通りは大変ながらも、自治会の役員の方々の御協力で、元案内所まで行き、お馬の公園まで、盛りあげて、無事、終えることが出来ました。また、子供太鼓は、疾

風太鼓の岡嶋君はじめ、十余名の会員の大学生、中、高生が、忙しい中、何日も教えて下さり、次のたたき手を育ててくれています。二度のおまつりで感じましたことは、自治会の皆様方の活動、支えがあって、地域の行事がスムーズに行われ、環境が守られているということ。世代もさまざまの近隣の人達との触れ合いで、これからも楽しい日々が送れたらいいなと思っております。

寄付金
ありがとうございました

柏ビレジ夏まつりに際し、各方面から御寄付(五十万九千円)、又清酒、ビール、うちわ等の御寄贈をいただきました。

お礼を申し上げます。
・柏ビレジ商店会
・東京三菱銀行
・東急不動産
・東急パブル
・富士電
・エンジ
・タカシマ歯科医
・村田工務店
・タグチ電気工事
・美鈴印刷

(順不同敬称略)
その他五十一件の御寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

花火大会

八月二十二日、今年も夏祭り恒例の花火大会が行われ、夜空に美しい大輪の花を次々と咲かせて、大歓声



と拍手の中で終ることができました。毎年花火は自治会会員の皆様からの寄付金(今年は、一、三五五、〇〇円)によって打ち上げております。今年も沢山の御寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

起震車体験

夏祭りの前夜祭に大空分署のご協力を得て、「起震車体験」と「防災映画」の上映が実施されました。起震車では、関東大震災と同等の震度迄体験でき、想像以上の揺れの大きさに参加者もびっくりしていました。この「揺れ」の体験を忘れずに、イザノという時の心の備えとして、生かしていきたいものです。



古本市

○夏まつり古本市御協力ありがとうございました。今年の約二倍の売り上げになりました。(五八五〇円)例年通り児童図書を購入に当てます。



田中まつりに思う

実行委員長 植田 博

列島は梅雨が明けきつてはいない。しかし、連日の猛暑がつづき「蒸し蒸しすなあ」が合言葉のようである。この時季に第二十一回

「柏まつり」田中地区大会は、七月五日(日)「広げようふるさとづくり市民の輪」の合言葉のもと、田中中学校の校庭を舞台に開催されました。

ところで、「柏まつり」のルーツを深ると昭和四十四年八月、商店会

初の試みとして、徳島の有名な「阿波踊り」グループ・うずしお連を招き、阿波踊りのパレード



一方、昭和四十六年発展著しい柏に、新しい郷土の歌を作ろうと、市民から歌詞を募集し、

が行われた。「踊るアホウ」のダイナミックでテンポのよい踊りは、商店会通りや、柏神社内を埋めつくした「見るアホウ」を魅了したそうである。

この催しの大成功は、その後の納涼大会や桜まつり、舞踊コンテスト、七夕まつり等の催しに柏市商工課が協賛するきっかけとなり、また阿波踊りの熱気がまつり心に火をつけることとなった。

第一回「柏商業まつり」が実現し、昭和五十二年の第七回を最後に現在の「夏の祭典「柏まつり」に引き継がれ、ふるさと・柏のまつりとして新たな歴史が始まった。まつりが三十年にお



よぶ歴史を重ねることができたのは、柏に住む人々の熱い支持があったからだろうと思う。

さて、本大会へむけ田中地区大会は、近隣の二十町会、約二千名が参加し盛大に催された。

舞台の主役である小学生を中心とした「子供みこし」が登場し、「ワッショイ、ワッショイ」大きなかけ声とともに、御輿をかつぐという同じ目的のためのチームワークが大変よく、好奇心旺盛な子供達にとって大変いい体験だったのではないでしょか。



また炎天下のなか婦人会、踊りの会の皆さんはグラ

ド一杯に整齊と、かつ又、艶っぽい「踊りの輪」が清々しく印象深く感じられました。折しもワールドカップサッカーの熱戦に一喜一憂し「夢はサッカー選手」と七夕の短冊に純粋な願いがこめられていましたが、各町会苦心のリサイクル作品等手作り七夕コンクールも実施され「柏まつり」田中地区大会は地域住民の連帯感をより深め盛況のうち幕が下りました。

自治会役員、子供会、踊りの会の皆様方には事前準備、テント設営等、運営にご協力頂き無事に終わりましたこと、心より感謝し、又、お礼申し上げます。

お知らせ

自治会事務局移転

- I 移転先
柏ビレジショッピングセンター内(文具店「スリーアップ」の跡)
- II 電話
32-1925 (従来通り)
- III 移転日
平成10年10月10日
- IV 開館時間
平日 9時30分～13時
土曜 10時～12時
日曜 休館
- V 注意事項
仮事務所の入り口はモールの側ではなく裏口になります。(モール側シャッターは閉じたままの予定です。)尚同事務所内には会議等をするスペースはありません。

田中地区行事

みんな

がんばりました



て下さった方々のお陰と感謝致しております。この場を借りて御礼申し上げます。

正月のもちつき大会中止
毎年恒例で好評のもちつき大会について今年度は自治会館が、建築中のため準備ができませんので、まことに残念ですが、中止とさせていただきます。

赤十字社資の報告

皆様方に出資をお願いして集めることができました金額は「五十八万八千円」になりました。事務局の方が、台帳に名前と数・金額を記入して柏市福祉課にお届けしました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

市民運動会を終えて

実行委員長 柳 州 茂

第37回田中地区市民運動会が10月4日(日)に開催された。9月初めからの選手募集に始まり、自薦、他薦を含め、やっとの思いで出場選手を確保し、開催日を待つばかりとなった。



の町会対抗種目である綱引きです。これはビレジが例年苦手にしている種目で、精鋭を揃え今回こそはと挑んだものの、くじ運が悪かったのか優勝候補と噂される船戸町会(準優勝)に惜しくも2対0で敗れる結果となった。しかし次の50m・100m競走ではビレジの秘密兵器である4人が控えており、特に100mに出場した某氏は実業団からスカウトしてきたのでは?と噂されるほどの実力の持ち主で、結果は見事全員1位で

ところが前々日まで雨が続き、「もしや順延になるのでは」という小生の不安をよそに当日は晴天に恵まれ、我が柏ビレジチームも田中地区の一員として出場することができた。入場行進に始まり準備体操を行うと、いよいよ最初

ゴール!この余勢を駆って次いで行われる600mリレーに一同の期待が集まったが流石の4人の奮闘も届かず3位に終わり、決勝進出はならなかった。特筆すべきは子供の活躍で、「かかしレース」応援合戦では、華やかな中に



紙面の都合もあり全種目ご報告できないのが残念ですが、多くの種目に参加できたのも、毎年ご協力頂いているテニス部の皆様方、実行委員会の要請を快諾し

今年度の総合順位は残念ながら9位でしたが、参加された方々にはそれ以上の実りある一日であったと勝手ながら確信しています。小生普段運動する機会など殆んどないため、案の定、当日はグッタリと疲れて帰宅後早々に床に入ることになった。布団の中で「こんな

りだろうなどと考えつつ、重い体とは裏腹に何とも清々しい気分になった。たまに思いきり運動してみるのも良いものです。来年はぜひ一緒にいかがですか?気持ち良いですよ。

路上 駐車



柏ビレッジに居住して12年になりますが、街並みは当時あった空地には家々が建ち街路樹も太くなり落ち着きが出てきた様に思います。

ただ最近目に付くのが路上駐車が多すぎです。単に街並みの景観を損なうだけでなく、子供・お年寄りまた車同士の事故に繋がる事も考えられます。自分の都合だけで勝手な行動は許されるべきではないと思います。迷惑も考えてほしい。一人ひとりの心構えで良い環境が生まれるのではないのでしょうか。

新 東 美

柏ビレッジの 環境問題

もう一度考えてみませんか 環境部

自然 街並



あれほど鳴いていた蟬の声も、何時の間にか聞こえなくなり、ビレッジの街並みは秋の気配となりました。環境部員として半年を過ぎ、

この四季折々の美しい自然環境を考えますと、みんなですべて来た意義や大切さを改めて感じます。一斉に芽吹く新緑、蟬時雨、紅葉冬の木漏れ日の中を散策する豊かな環境も一人ひとりのモラルや思いやりが無ければ、一瞬のうちにその輝きを失います。皆さんと同じ思いでこの輝きを大切にしたいと思えます。

渡 邊 晴 美

ペット



ゴミ

迷惑駐車を避けて対向車線に出たところ、譲って下さり止まった車に、後続車が激突して止まる。こんな所に駐車さえしていなければ事故は起きなかったのに。朝、門扉を出ようと思つたその前に、犬の糞。玄関の前なのです。悲しくなりました。たばこのポイ捨てや空缶の投げ捨ても気にな

環 境 と (その2)



放置 自転車

犬の散歩で放置自転車をみかけます。誰かがほんの軽い気持ちで乗り捨てるのでしょう。電話番号が書いてあれば連絡できますが、ない時は横目で見つつ通り過ぎていました。もし放置自転車を集める場所があれば、みつけた人はそこへ持って行く、探している人は見つければ、そのような場所があつたらいいなと思つています。ところで柏ビレッジには、お祭り、運動会、文化祭など、地域の親睦を深める行事が、たくさんあります。良い環境の中で、良いコミュニケーション作りをしましょう。

秋 葉 近 子

ボ ラ ン ティ ア

鍋 田 万 里 子

ります。街並みに恥じない心をはぐくみたいものです。今や、世をあげて総評論家時代。自分を忘れて、無責任な批判は、したくありません。私自身、小さなことこそ正しくありたいと心に念じました。

節 目 の 中 で

白 鳥 優 子

生活の流れの中で、人はそれぞれ、又その時々により目があると思います。若い時は気にすることもなく、気にする暇もなく過ぎてしまったのかもしれない。私はこのビレッジに住むようになって、二つの節目がありました。この柏ビレッジには、高齢の両親と同居するために探し求めてきました。街並みがきれいだつたこと、家の周りに坂がなかったこと、八畳の和室があつたことに魅せられて、交通の便は二の次にして決めました。私達が入居して一年後に両親との同居生活が始まりました。広いはずの一戸建ての家も、二人の中・高生、両親私達夫婦の六人家族で満杯の状態でした。三世代がそれぞれ世代の違いを感じながら、同じ屋根の下で生活することは、結構大変なことでした。例えば、生活時間帯が大きく違うことや、食べ物好みの違い……等々。しかし共に生活する中でお互いを思いやる気持ちの子供達にも自然に身についたことは、良かったことの一つです。

この間に下の子供が高校に入り、これで私は「子育ては終わった」と心の中で叫びました。さあ、これから自分のことをしよう」と決心しました。夫の転勤で止めていた仕事に再びアタックすることにしました。年齢的にも今しかない焦る気持ちがありましたので。父はまだ元気でしたから心よく賛成してくれました。私が外に出ることは、お互いのために緊張感もあり、気分転換もでき、精神衛生上好ましいと思えました。仕事は毎日ではないので、そのあいている日に「一人暮らしのお年寄りのお昼のお弁当作り」のボランティアも始めました。このボランティアは今から十年前に市が募集して発足したものです。これに応募したきっかけは日頃両親の食事作りをしていましたので、何か役立つかな?と思つたこと、家の近くの一人暮らしのお年寄りとお知り合いになれたら、両親のお茶飲み友達ができるのではないかと思つたのですが、これは残念ながら達成できませんでした。ビレッジに住んでもうすぐ十二年になります。父は六年前に他界しました。体の弱かつた母は父より二年前に亡くなりました。戦前、戦後の大変な時代に必死に生き抜いた生き方には頭が下がりました。両親の老い方を身近に接して、自分はどう老うべきか?聞われることが沢山ありました。明治生れ

新 樹 会 俳 句 同 好 会

- 郷関を 萩原平二郎
- 出でしは昔 林 はつる
- 鳳仙花
- 新涼や 並木 かげ
- ひろがり深し 月見草
- 最終便や 高橋 栄子
- ケープブルの 宵闇の 石垣 沿ひを 送られて 前野 柳子
- コスモスや 風の纏れば 風が解く 湊 かずみ
- エンジンの 唼りおちこち 田植時 米増 芳馬
- 煮大根 琥珀にしみて 妻の味 森本義太郎



第8支部長 坂田 雅紀

第8支部は近隣公園隣のグラウンドに面しており、平成元年に「みどりの日」が制定された記念として楠の木を植えて頂きました。過去の虫の発生、今年の大雪では枝を折られるなど被害もありましたが、現在は立派な大樹と育ちビレジの景観を高めてくれています。

柏ビレジのグラウンド西側道路を境にして8・9支部は田中小学校区域です。田中中学校、田中幼稚園も近くて便利な地域です。

支部長だより

第7支部長

古関 麗子

この柏ビレジに移り住んで約六年、駅までの足の便を考えますと多少不便な気も致しますが、住めば都と申します通り、レンガとアイビーの整った街並みには満足しております。私の家では、二人の息子もそれぞれ高一、中二となりいわゆる子育ての労からも解放されましたので、今年支部長の役をお引受けすることに致しました。四月以降、役員会に出席し、役員さん達の熱心なお姿を拝見致しまして、改めて今までの自分の自己中心な生活を反省しなければと思いました。さて私共の七支部は、シ

す。これからも豊かで住みよい町づくりをわが支部から心がけてゆきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひ致します。

第6支部長

難波 知子

今年四月の某日、前任の支部長様より仕事の引き継ぎがありました。十数年住んでいても、聞くことはほとんど初めてのことばかりです。何も知らずにのんびり生活していた今までの私自身のいい加減さに、あきれるばかりでした。

それから数ヶ月、諸々の事務もなんとか覚えた？！回覧物の枚数もバラバラと私なりに多少すばやく数えらるようになったつもりです。私ごとですが、犬を飼っていますので雨の日以外はほとんど毎日、柏ビレジの中や近隣を散歩しています。今までは飼犬の散歩だけが目的でしたが、自治会の仕事を始めてからは、散歩途中の道路や街路樹の状態、迷惑駐車、犬の糞の始末、公園のゴミなど目に入るものすべてが気になって仕方ありません。皆様もお気づきのこと疑問に思われること何なりと、散歩している私をつかまえておっしゃって下さい。柏ビレジでの私の生活が、少しずつでもより良くなるように努力したいと思えます。

ヨッピングセンターに隣接している関係上、日頃、違反駐車には大変迷惑をしております。一時、自治会対策を講じて下さったのですが未だに跡を絶ちません。これは、車の接触事故の原因となったり緊急自動車進入の際の妨げにもなりかねません。このようなことを未然に防ぐ為にも皆様にご理解頂き、一日も早く迷惑駐車が解消されますことを、この紙面をお借りしてお願い申し上げます。

第10支部長

鈴木 智佳子

ビレジの住民となつて一年弱で、このお役を引き受けることになりましたが、内心は何事もなく街灯の故

うまれかわった図書室

図書ボランティア

『五月二十七日 今日、初めて柏ビレジの図書室に来ました。こゝに住んで三年半になるというのに。一回もこの図書室に足を踏み入れたことがなかったなんて...。こんなに素晴らしい本が沢山あったんですね。』
『五月二十九日 また来ました。誰かいるかなと思っただけで、誰もいません。あ、涼しくて気持ちいい。誰もいないので二才の子供に声をかけて読み聞かせをしてあげました。『ノンタンおよぐの大好き』を二回続けて読んでとせがまれました。子供は大喜び。もったいないですよ。こんなに良い本が沢山あるのに一握りの人にしか利用されていないなんて。もし、毎日夏休みに解放して頂ければ喜んで毎日通うでしょう。』(利用者)

このうまい手応えが私達にとっては嬉しいのです。☆まだまだPRが足りない。☆母子読書会のような幼児人達へのイベントを増やしたらどうか。
☆幼いお子さんをお持ちのお母さん方にもお手伝いして頂いたらどうか。etc
Tさんの感想文から、図書ボランティアとしての活動の幅、活動の質がより高くなり深くなって行きます。新しい試みに御協力頂きありがとうございます。この小さな図書室に宝物が

マイカー点検教室

その8

保険のはなし

保険の自由化で自動車保険に変化が起きています。既に三十才以上の方や、ABS付きの車は、保険料が安くなっています。また、アウトドア、ゴルフ、その他のレジャー、買い物には車が欠かせないといったライフスタイルが広がっている中、ゴルフ保険や傷害保険や個人賠償保険といった保険を自動車保険と混ぜ合わせる。

料理メモ 甘鯛のれんこん蒸し

材料 (4人前)
甘鯛 (鱈科) 100g
れんこん (白) 100g
梅干 (口栗) 1
薄片 (口栗) 1
調味料
しょうゆ 3g
みそ 3g
酒 3g
塩 1g
胡椒 1g
大さじ 1
小さじ 1
大さじ 1
小さじ 1
大さじ 1
小さじ 1

作り方①甘鯛は三枚におろし、腹骨をすき取り小骨を毛抜きで取り、塩少々ふって2時間おく。
②れんこんは皮をむき、酢少々を入れた水に20〜30分さらす。
③れんこんを取り出して、水気をふき取りおろし金でおろす。
④すりおろしたれんこんを

ふきんで包み、軽く水気をしぼってから塩と卵白を入れて混ぜ合わせる。
⑤甘鯛を約50グラム位の大きさに切り、沸騰した熱湯に入れて霜ふりにし、冷水に取り出して水気をふく。
⑥甘鯛の上に④のれんこんをかぶせる様にのせ、約15分位強めの中火で蒸す。
⑦この間に梅干(梅肉)を包丁で細かくたいておく。
⑧鍋にだしと薄口醤油を入れて煮立てて、片栗粉を同

量の水でといて固まらない様に混ぜながらあんを作る。
⑨器に⑥を盛り、梅肉のせあんをたっぷりかける。
梅干の酸味がさっぱりと仕上げた蒸し物、アツアツで薄味のアんをたっぷりかけてお召し上がり下さい。

山崎 智子

訃報

小山 貞雄様 81才
四十八街区一十
五月十五日 逝去

諸田 重蔵様 84才
三十九街区一六
六月十一日 逝去

山崎 智子